

基準価額が5%以上下落したファンドについて

当社の公募投資信託において、本日の基準価額が前営業日比で5%以上下落したファンドがございましたのでお知らせいたします。

1. 前営業日比5%以上下落したファンドの基準価額および騰落率

ファンド名	基準価額 (円)	前営業日比 (円)	騰落率 (%)
なかの日本成長ファンド	9,411	-540	-5.43

2. 基準価額の主な下落要因について

【国内株式】

指数	2024年8月1日	2024年8月2日	騰落率 (%)
東証株価指数 (TOPIX)	2,703.69	2,537.60	-6.14

出所：Bloomberg

2024年8月2日の日本株式市場は大きく下落しました。日銀の利上げにより、急激な円高に加え大幅な株安となりました。基準価額が急落しご不安になられている方も多いと思いますが、この大幅な下げはいわゆる「ショック安」という現象です。

賃金上昇力の鈍い日本においてインフレはすでに沈静化の見通しでしたので、利上げは想定外で市場参加者には寝耳に水でした。「ショック安」というものの、その性質上売り一巡後には市場は徐々に落ち着きを取り戻していくでしょう。相場が悪いときは、長期的には良い買い場となる場合が多いのも事実です。長期的な視点から、いまは『忍耐』の時と捉え冷静な心持ちを大切にしていきたいと思います。

当ファンドの価値の源泉たる投資先の企業価値は、短期の為替動向や金利動向には左右されません。なぜなら、事業構造的に強い企業群で構成されているからです。ポートフォリオの配当成長率は先月よりも改善し12%を超える水準となっており、ポートフォリオの「企業価値」は着実に向上しています。

あらためて、短期の相場の暴落に一喜一憂せず、落ち着いて長期投資を続けて参りましょう。

運用部長 山本 潤

以上

【ご留意事項】

この資料は情報提供を目的として、なかのアセットマネジメント株式会社によって作成されたものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。

また、投資信託は銘柄ごとに設定された信託報酬等の費用がかかります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

【投資信託に関するリスクについて】**基準価額の変動要因**なかの日本成長ファンド

・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。主な基準価額の変動要因は「価格変動リスク」「信用リスク」「流動性リスク」「集中投資リスク」などがあります。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

・信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆さまに帰属します。

なかの世界成長ファンド

・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。主な基準価額の変動要因は「価格変動リスク」「信用リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

・信託財産に生じた利益及び損失は全て投資者の皆さまに帰属します。

投資信託に関する費用について**投資者が直接的に負担する費用**なかの日本成長ファンド

- ・購入時手数料：ありません
- ・信託財産留保額：ありません

なかの世界成長ファンド

- ・購入時手数料：ありません
- ・信託財産留保額：ありません

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- ・運用管理費用(信託報酬)：

なかの日本成長ファンド

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に対して年率 1.1%(税抜き 1.0%)を乗じて得た額とします。

運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の 6 ヶ月終了日及び毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

なかの世界成長ファンド

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に対して、年率 0.605%(税抜 0.55%)を乗じて得た額とします。

運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の 6 ヶ月終了日及び毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。

当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年率 1.3%±0.2%程度(税込)となります。